VR

同窓会

― はじめよう、新しいコミュニケーション ―

TEN UP
株式会社テンアップ

新しい生活様式【Withコロナ】

Withコロナ時代の今、新型コロナウイルス感染症専門家会議からの提言を踏まえ、
厚生労働省から「**新しい生活様式**」の実践を推奨されています。
安全確保のため、イベントや集まりの中止を余儀なくされるケースも少なくありません。

Withコロナ時代、新しい同窓会のカタチ【VR同窓会】

「アフターコロナは来ない」とまで言われ、Withコロナがいつまで続くかわからない現在。

厚生労働省が推奨する新しい生活様式に則ると、従来通りのイベント、集まりの存続自体が難しく、開催方法の見直しを迫られています。

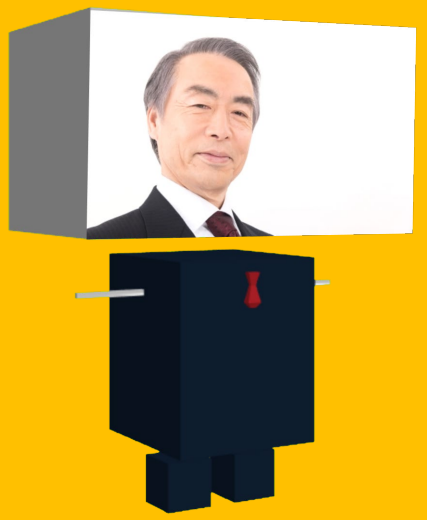
そんな中、VRイベントの需要が飛躍的に伸びています。
今後、様々なイベントや集まりがVR上で開催されるようになるかもしれません。

同窓会もそのひとつ。

VR空間ではマスクは必要ありません。
友達、先生、みんなの顔が見られるVR空間なら、懐かしの校歌だって思いっきり歌えます。

何ができる？【VR同窓会】①ステージからの語り掛け

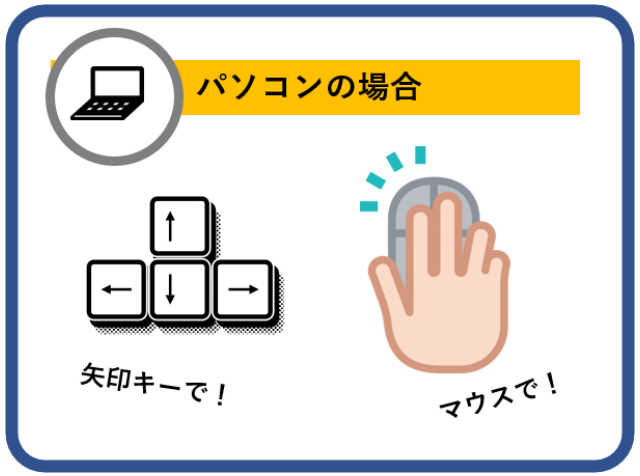
株式会社テンアップが提供するVRイベント空間『**VRシアター**』では、ステージと客席に分かれ、登壇者が客席に向けて語り掛けることができます。登壇者に設定されたユーザー以外はステージに上がることができないため、安心してイベントを進行することができます。

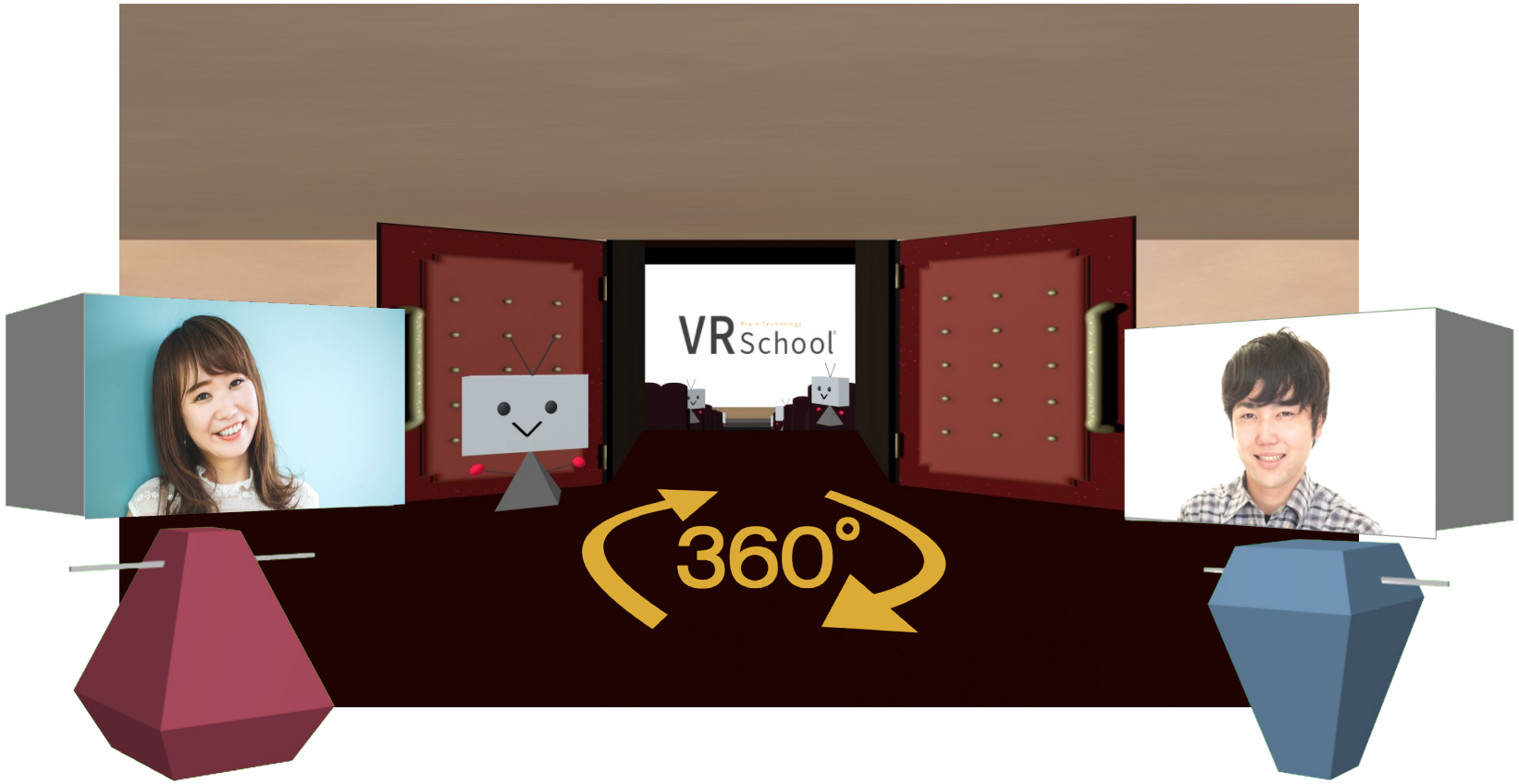


「アバター」と呼ばれる自分自身の分身をVR空間のなかで操作します。

何ができる？【VR同窓会】②みんなの顔が見られる！動ける！

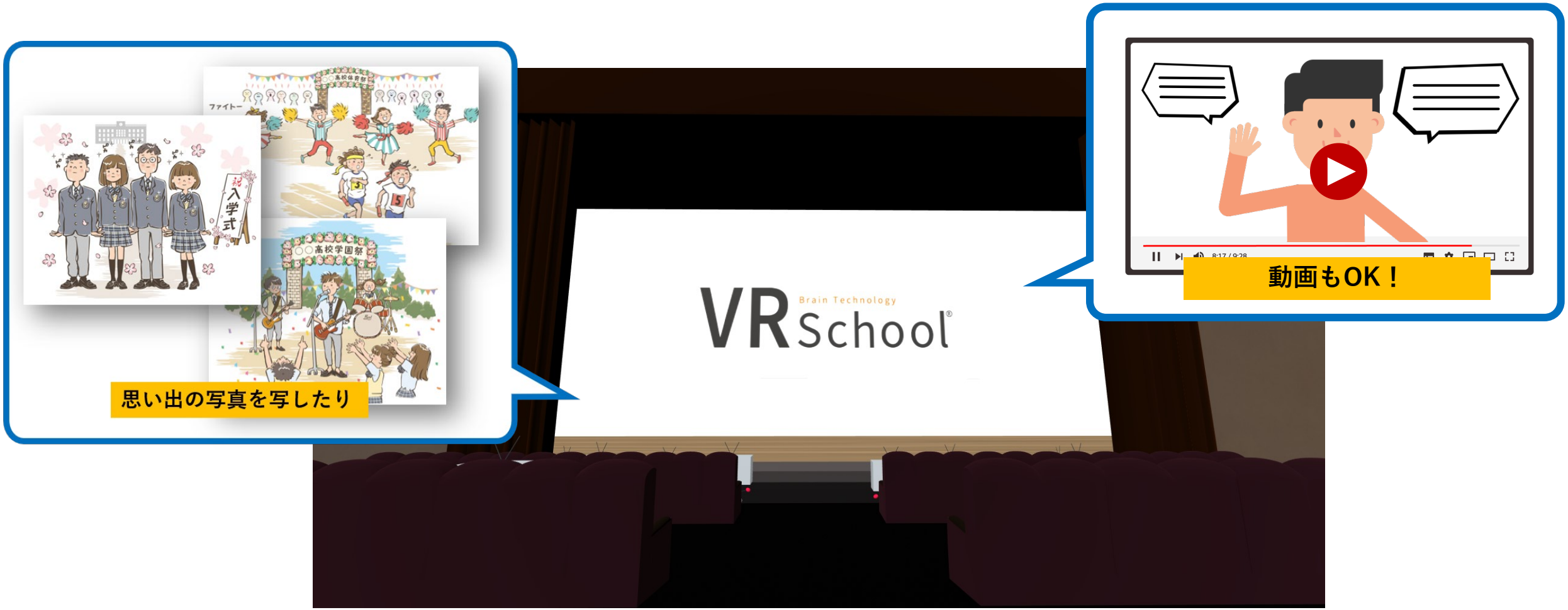
VR空間の中では自由に話すことができます。マスクも必要ありません。同級生や先生方、みんなの顔が見られます。操作はカンタン。パソコンならマウス操作や矢印キー、スマホならスワイプ操作でVR空間の中を360°動きまわることができます。





何ができる？【VR同窓会】③大きなスクリーン

株式会社テンアップが提供するVRイベント空間『**VRシアター**』自慢の大きなスクリーン。
思い出の写真を写したり、もちろん動画もOK。
参加できない恩師からのビデオメッセージを流す、といった使い方もできます。



何ができる？【VR同窓会】④臨場感バツグン！360°風景

VR空間では空間移動も自由自在。思い出の校舎、グラウンド、教室、体育館、部室…。
瞬時に移動することが可能です。
自分たちが青春時代を過ごした思い出深い学校のすみずみまでご覧いただけます。

何ができる？【VR同窓会】⑤リアルじゃない、そこがいい

VR同窓会のいいところ。
それは、リアルじゃないからこそ、みんなとつながれること。

どこでも。

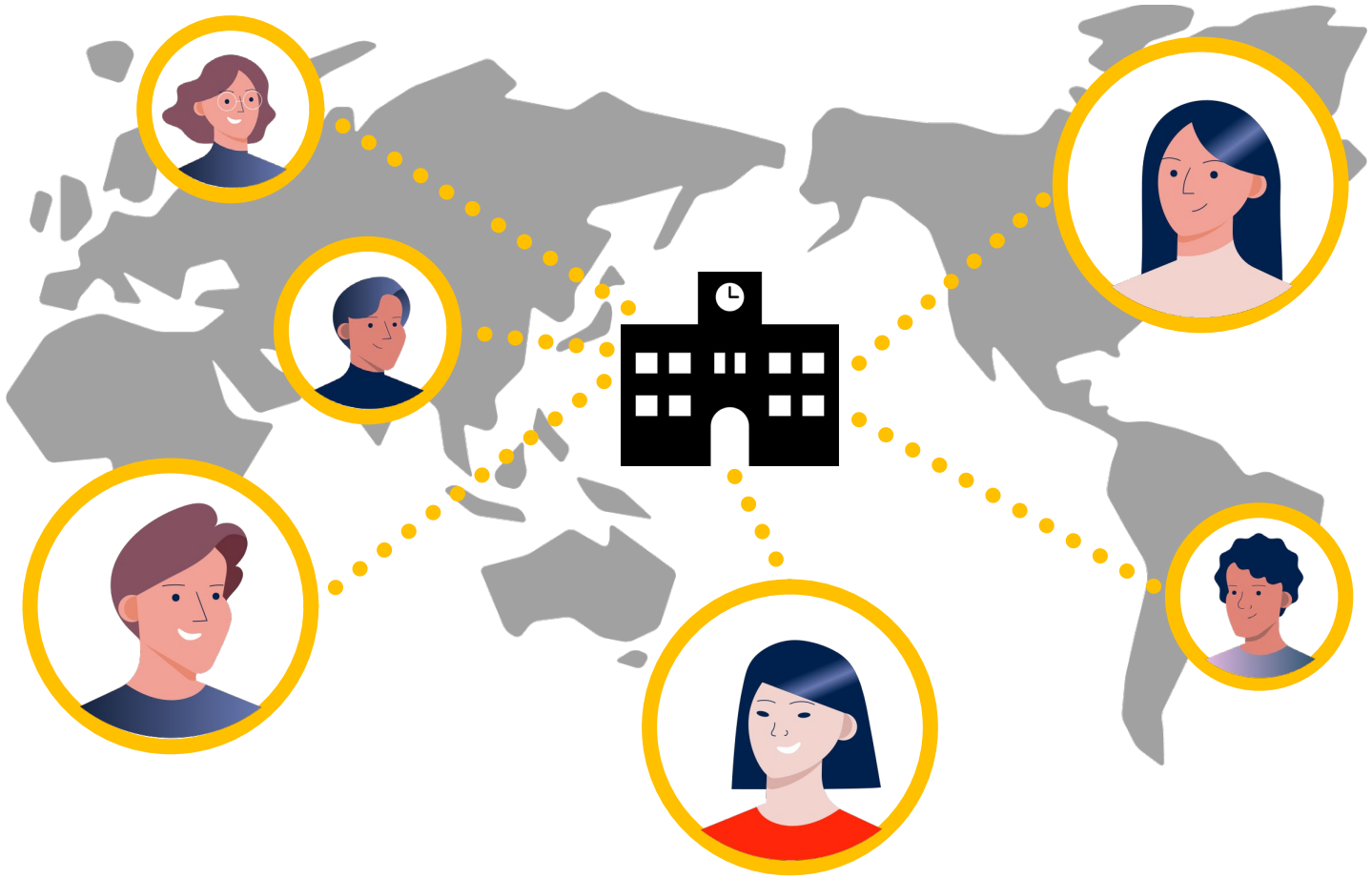
日本中、世界中どこからでも参加できます。

どんな状況でも。

台風がきても、大雪が降っても参加できます。

忙しくても。

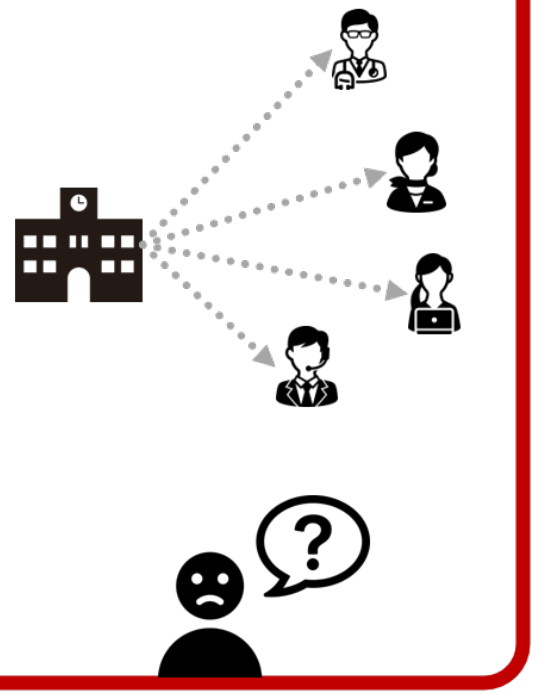
仕事の合間にも、子どもと一緒に自宅から
も参加できます。



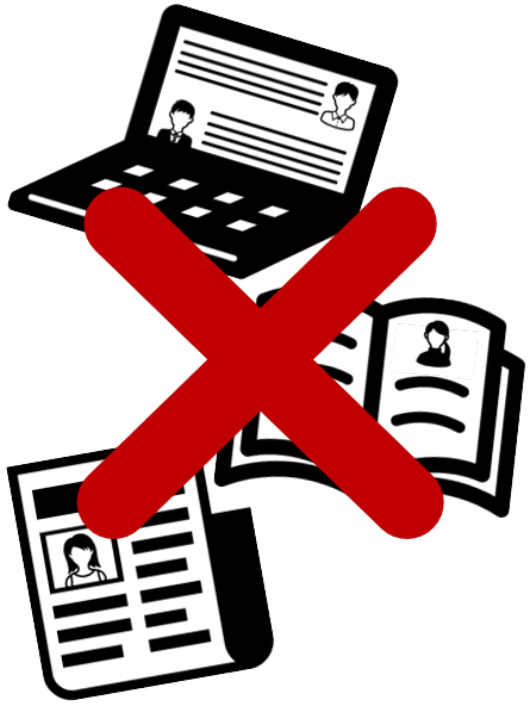
卒業生マネジメントの重要性

新入生の数は減っても、卒業生はこの先も年々増え続けます。
それを”見える化”するだけで学校の魅力がアップし、学校が持つ様々な可能性を示すことができます。

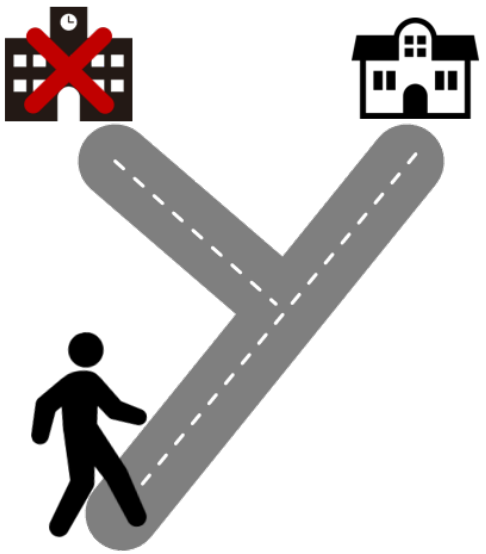
卒業生マネジメントをしない
↓
卒業生が何をしているかわからない



卒業後の実績を記載できない
↓
入学後のイメージが湧かない



他校を受験してしまう



Alumni(アルムナイ)とは？

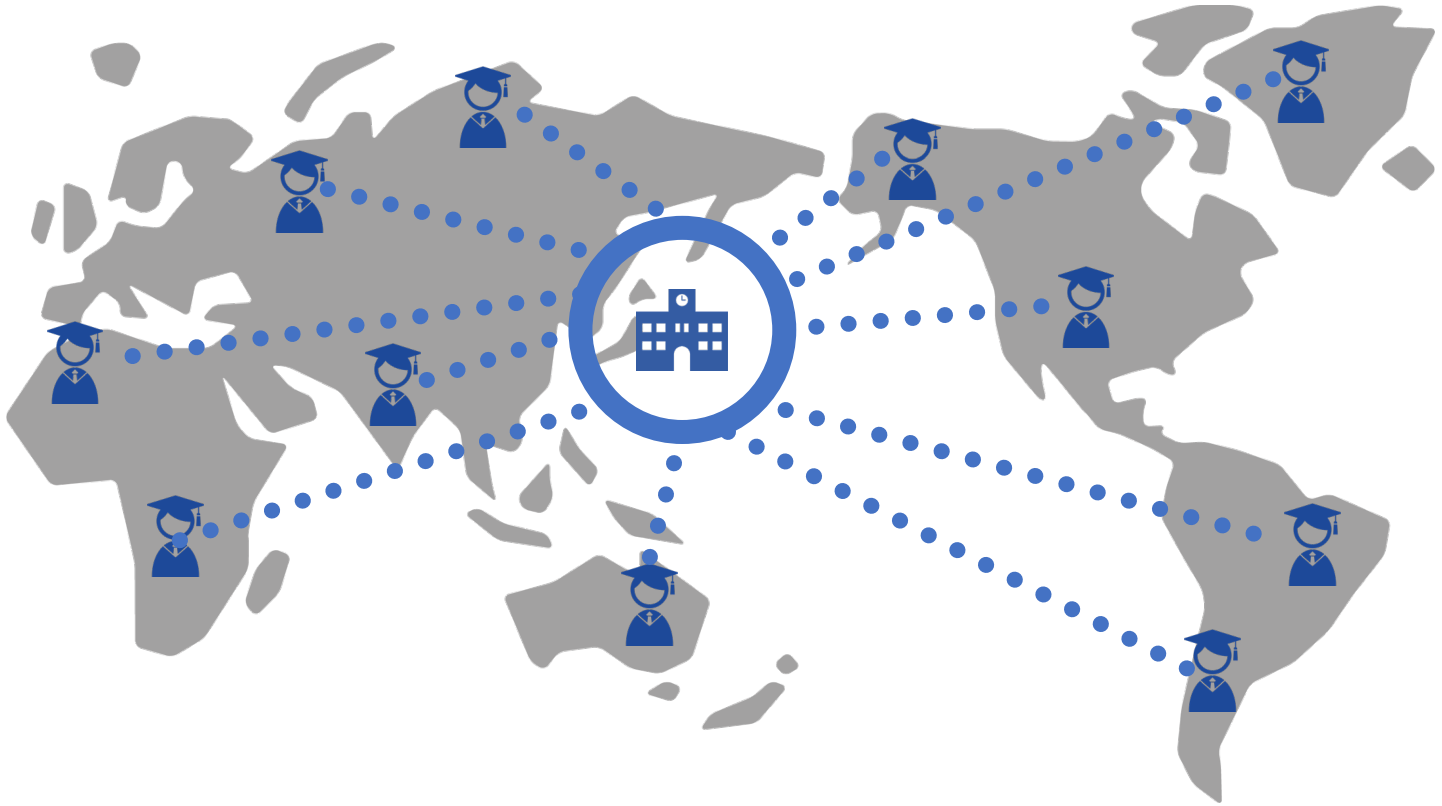
Alumni(アルムナイ)とは、ラテン語の「alumnus」が変化した言葉で、「卒業生」「同窓生」「校友」を意味します。

海外では同窓会(alumni association)を組織して大学への寄付活動などを活発に行ったり、就職活動を手助けしたりします。また、女子学生は、alumna、alumnae(複数形)と呼ばれることもあります。

注目されるAlumniネットワーク

近年「卒業生」を対象としたアルムナイマネジメントが注目されています。アルムナイのネットワークを学校や地方自治体、企業や組織の資産として有効活用していこうという取組です。「卒業したら赤の他人」という考え方を抜本的に変えていこうという流れです。

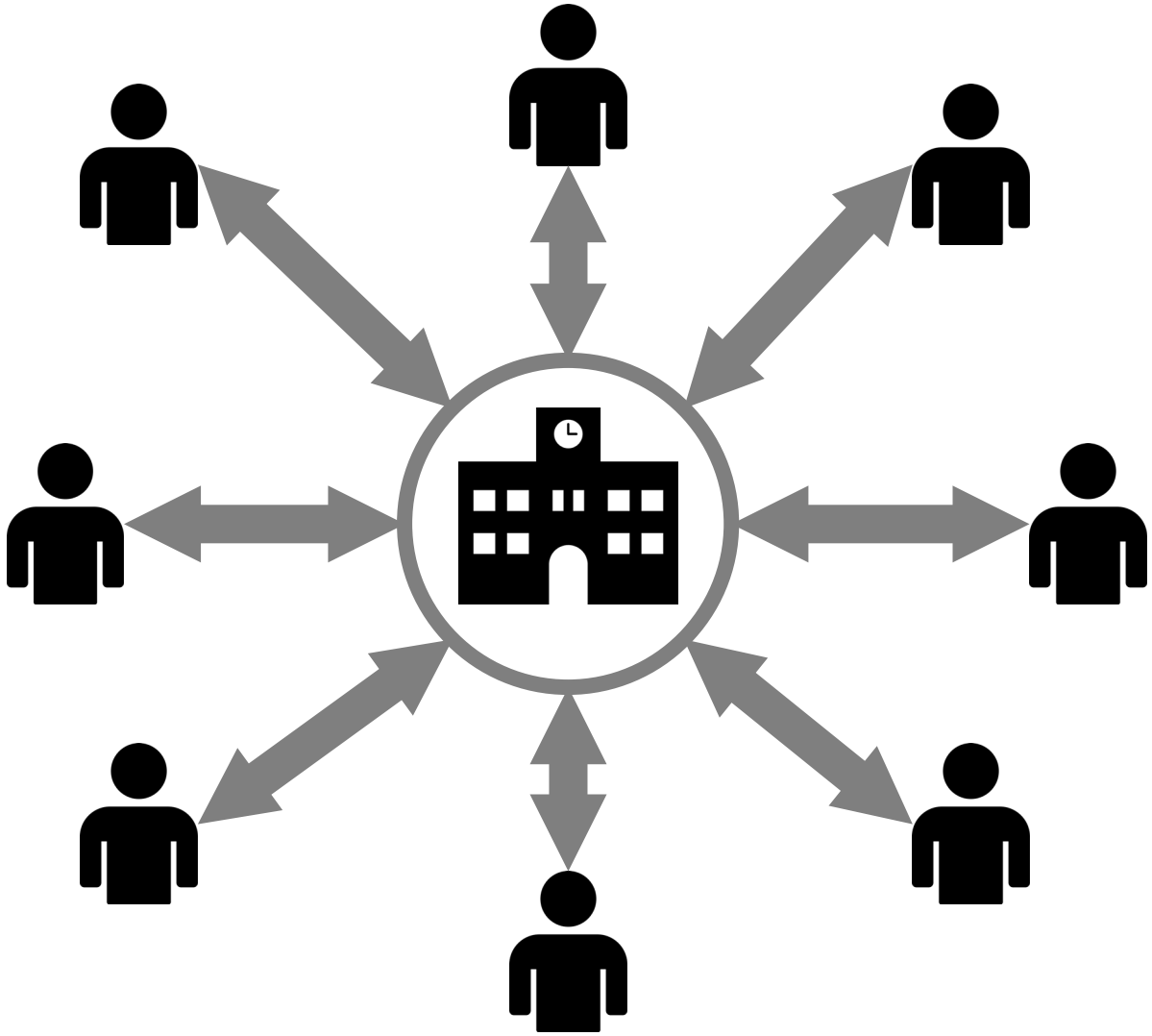
アルムナイネットワークの活用は、学校、更には地方自治体にとっても大変重要な視点になってきます。いわゆる「OB会」や「県人会」を形骸化させず、きちんと機能する価値あるネットワークにしていくことが重要であり、そのポテンシャルは計り知れません。



Alumniマネジメントとは？

アルムナイマネジメントとは、卒業後も卒業生との関係をキープし、学校・卒業生双方にメリットある関係を構築する一連の取組のことを指します。

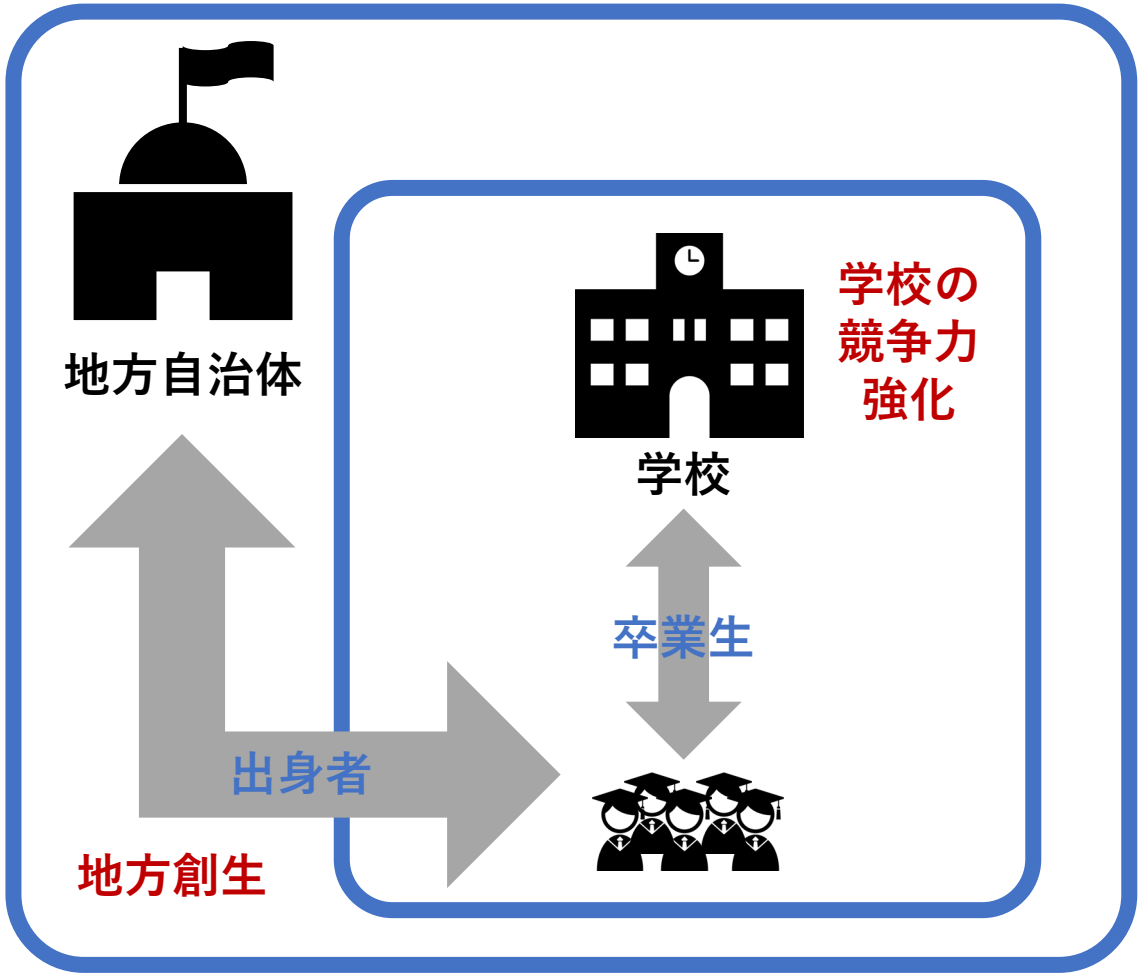
育てた人材は必ず卒業するものですが、「卒業＝学校との縁の切れ目」とするのではなく、「卒業後も学校とつながり続ける」という方向にシフトすることにより、様々なメリットが生まれます。



Alumniマネジメントがもたらす効果

競争力を強化したい大学や高校にとって、形だけのOB会運営から脱却し、卒業生と強固な関係を築きそれを大学や高校の競争力強化につなげていく戦略的なアルムナイマネジメントが重要です。

さらには、地方創生を推進したい地方自治体も、自治体出身者との関係強化という意味でのアルムナイマネジメントの視点は重要です。東京一極集中やグローバル化が進む中、地方の優秀な人材が東京や海外に流出するのは止められませんが、それを前提とした上で、外に流出した優秀な人材とつながり続け、地元に貢献してもらう、地元と協働してもらうという視点が大切です。



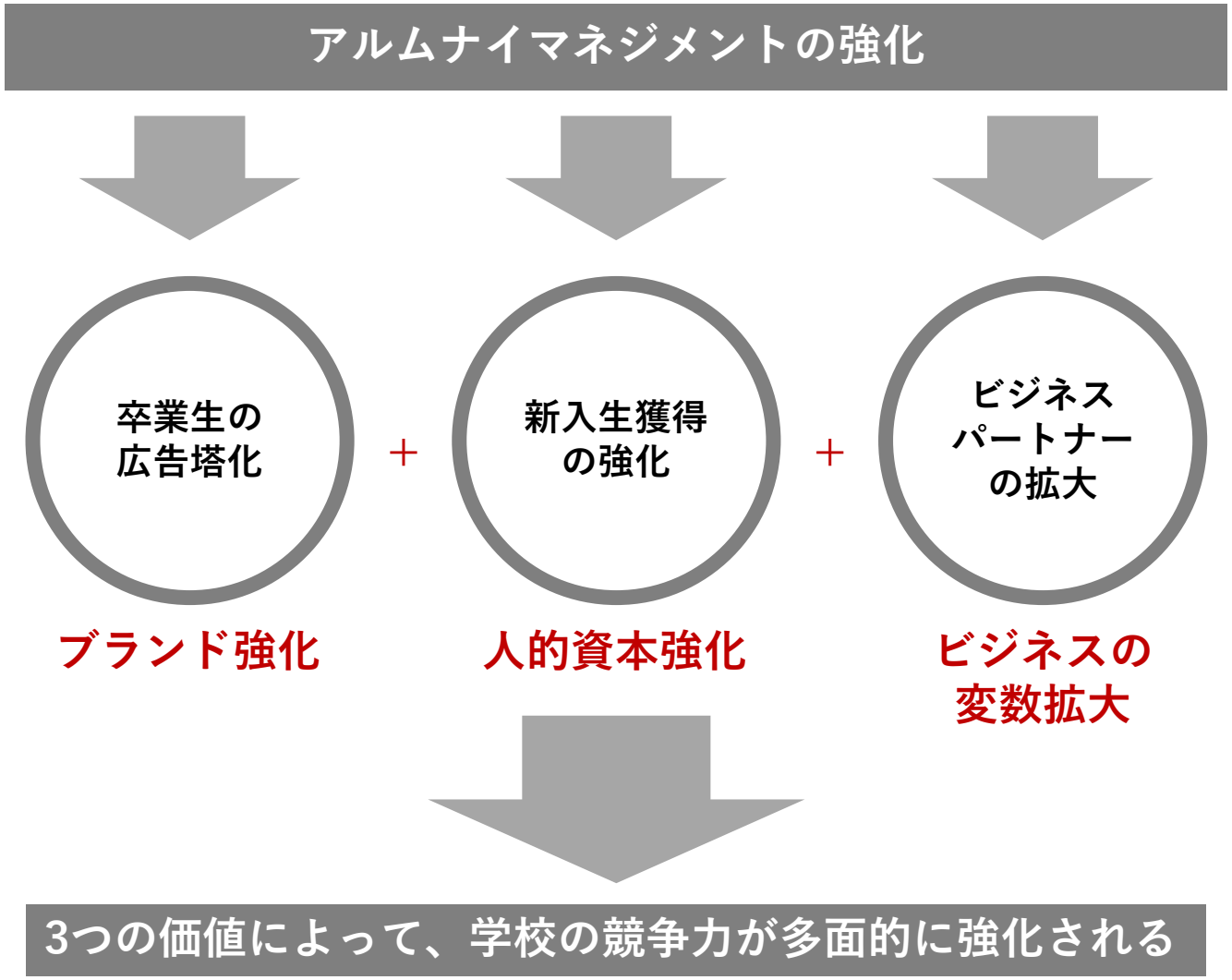
Alumniマネジメントの3つの価値

①卒業生が会社の広告塔になってくれる
卒業生は、最もその学校のことをよく知っています。そういう人材と卒業後も良好な関係を続け、学校に対するイメージを維持することは、「学校のことをいい形で宣伝してくれる」という意味で効果的なプロモーションやブランディングにつながります。

②新入生の獲得につながる
卒業後、子を持つ親となった卒業生が、「我が子を母校へ」というケースは少なくないはず。その時に、アルムナイとして学校とつながり続けられていれば、卒業生からの「我が子を受験させたいんですが」という声も拾いやすいですし、逆に学校側から「お子さんの進路は？」という働きかけもしやすくなります。

卒業生自身が卒業後に経験を積んだ分の人的資本もおまけでくっついてくるので、学校にとってはとても大きなメリットがあるでしょう。

③卒業生がビジネスパートナーになり得る
様々な分野で成功を収めている卒業生は多数いるはず。卒業生との関係をキープしておくことは、卒業生と協業するというチャンスを広げることにもなり、学校をよりよくするアイデアも得られるでしょう。



Alumniマネジメントのメリット

メリット１.

卒業生がアンバサダーになる

学校の評判を広める営業や広報のような役割を担ってくれたり、リファラル採用につながったり。母校への理解が深い卒業生は強力なアンバサダーになってくれます。

メリット２.

ビジネス連携がしやすい

過去に就学していた経験を持つ卒業生。ただの外部業者に仕事を発注するよりも、学校への理解や内部事情に精通しているぶん、仕事がスムーズに進みます。また、学校の立場を踏まえた情報提供をしてくれるので、有益な情報源にもなってくれます。

メリット３.

新入生の獲得につながる

少子化の今、新入生の獲得は重要な問題。
普段から卒業生と接点を持つことでお互いの状況が見えるようになり、卒業生の親族・友人・知人など、新入生獲得のハードルを下げることができます。

メリット４.

学校ブランディングになる

卒業を機に縁が切れてしまう学校がまだまだ多い中で、卒業生を応援し、ポジティブに捉える学校の姿勢は好意的に受け入れられます。
学校の卒業生への態度が学校への好感度に影響を及ぼします。

メリット５.

現役生にポジティブな効果がある

過去のアンケート調査で、「卒業生とつながったことで、よかったと思うことはありますか？」という質問に「ある」と答えた人は84.3%にも登りました。
「モチベーションが上がった」「自分の学校に自信が持てた」など、現役生が卒業生と交流を持つことによってさまざまな効果があることがわかっています。

VR同窓会事例 Case1.某大学ゴルフ部

20XX年XX月、某大学ゴルフ部のVR同窓会が開催されました。
VR空間で母校に足を踏み入れた卒業生たちは、在校生たちとも対面。
その年の全国大会に出場を果たしたこと、反面部室がボロボロで苦労している話などを耳にし、すぐさま在校生のために寄付を募ることに。
結果は大成功、予想を上回る寄付が集まり、部室はピカピカに修繕され見違えるほどに。
今も卒業生と在校生の交流は続いています。

メリット1.

在校生との交流

通常の同窓会では在校生との交流はなかなかできないもの。
VR同窓会なら、同窓生以外も簡単に集まれるので、そこから新たな交流が生まれました。

メリット2.

卒業生の愛校心UP

同窓会のメイン会場は「学校」。
VR空間とはいえ卒業以来足を踏み入れることのなかった母校を訪れた卒業生たち、なつかしさに思い出話に花が咲き、愛校心がぐんとUPしたそう。

メリット3.

母校への寄付

学校の中を歩き回れるのもVR同窓会のいいところ。
自分たちも使ったなつかしい部室の現状を改めて見て、卒業生たちは一念発起。
その場で寄付を募り、あっという間にたくさんの寄付が集まったとか。

卒業生参加費：0円

VR同窓会事例 Case2.某高校、周辺地域

20XX年XX月、某高校のVR同窓会を計画。
その際、駅から学校まで続く商店街の皆さまも参加を表明。
同窓会当日は、商店街のご厚意で、参加した卒業生に商店街の商品をプレゼント。
通学途中に買ったパン屋さん、帰り道に立ち寄った食堂などからのプレゼントに卒業生は感激。
後日、コロナ禍の影響で苦境を強いられる商店街の現状を知った卒業生らが商品を購入に立ち寄るなど、新たな交流も生まれました。

メリット1.

地域の活性化

学生時代に通ったなつかしい商店。
VR空間で再びたずねると、愛着もひとしおです。
卒業以来立ち寄らかなったお店を利用する卒業生が増えて、地域の活性化につながりました。

メリット2.

シナジー効果

当時高校生だった卒業生たちも、今は立派な社会人。
商店街との交流により新たなビジネスが生まれ、卒業生・商店街ともにシナジー効果で地方創生につながりました。

メリット3.

新入生獲得

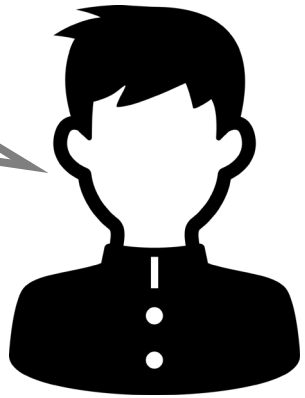
改めて母校を訪ねた卒業生たちは、母校のすばらしさを再確認。
自分の子や親族にアピールすることが増え、新入生の獲得につながりました。

卒業生参加費：5,000円(うち30%(1,500円)は学校に寄付されました。)

VR同窓会に参加した方々の声

遠くてもOK！

地元に帰らなくても参加できたからよかったです。



久々の参加もOK!

久しぶりに母校をみて、改めて母校への愛着が湧きましたね。

忙しくてもOK！

オンラインなので途中からの参加や退席もしやすかったよ。

後輩との絆発見！

普段は学校から寄付を募るハガキがきても見ないで捨てていましたが、在校生に会うことで寄付のいいきっかけになりました。

デモサイト体験お申し込み

ご興味のある方は、是非一度デモサイトで VRの体験を。
お申込みは以下お問い合わせフォームからどうぞ。
ご希望日時をご指定いただくとスムーズです。

https://www.vr-school.jp/index.html#contact

Scan
to discover !